

再評価様式

【海岸事業】

事業名 (所在地)	事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	既投資額 (億円)	進捗率 (%)	費用便益分析					評価	理由
						総費用 C (億円)	総便益 B (億円)	B/C	B-C (億円)	EIRR (%)		
伏木富山港 新湊地区 侵食対策 (富山県新湊市)	富山県	H1 ～ H25	114	61	53	105	245	2.3	140	11.7	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
伏木富山港 富山地区 侵食対策 (富山県富山市)	富山県	H3 ～ H25	51	17	33	45	80	1.8	35	9.3	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
伏木富山港 堀岡地区 海岸環境整備事業 (富山県新湊市)	富山県	H4 ～ H14	5	3	66	6	27	4.7	21	17.8	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
魚津港 魚津地区 侵食対策 (富山県魚津市)	富山県	H3 ～ H16	13	12	87	16	70	4.4	54	21.3	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
滝港 一の宮地区 海岸環境整備事業 (石川県羽咋市)	石川県	H3 ～ H19	12	8	65	13	17	1.3	4	5.8	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
鹿島港 平井地区 海岸環境整備事業 (茨城県鹿嶋市)	茨城県	H3 ～ H17	26	14	53	10	99	10.0	89	25.4	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
福江港 福江地区 高潮対策 (愛知県渥美町)	愛知県	H2 ～ H20	14	8	55	9	228	24.3	219	109.7	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
衣浦港 半田地区 高潮対策 (愛知県半田市)	愛知県	H3 ～ H15	14	9	61	16	382	24.2	366	29.5	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
四日市港 運河地区 高潮対策 (三重県四日市市)	四日市 港管理 組合	S59 ～ H15	30	19	64	38	757	20.1	720	45.9	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。

事業名 (所在地)	事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	既投資額 (億円)	進捗率 (%)	費用便益分析					評価	理由
						総費用 C (億円)	総便益 B (億円)	B/C	B-C (億円)	EIRR (%)		
姫路港 浜田地区 高潮対策 (兵庫県姫路市)	兵庫県	H3 ～ H18	27	14	54	30	75	2.5	45	11.8	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
尼崎西宮芦屋港 尼崎地区 海岸環境整備事業 (兵庫県尼崎市)	兵庫県	H3 ～ H17	56	36	63	64	166	2.6	102	12.3	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
赤碕港 赤碕地区 侵食対策 (鳥取県東伯郡赤碕町)	鳥取県	H2 ～ H24	21	6	30	19	265	13.7	246	75.7	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
川之石港 川之石地区 高潮対策 (愛媛県西宇和郡保内町)	愛媛県	S61 ～ H14	16	14	89	23	227	9.9	204	39.4	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
川之石港 雨井地区 高潮対策 (愛媛県西宇和郡保内町)	愛媛県	S61 ～ H16	19	13	66	24	141	5.8	117	40.1	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
宇和島港 大浦地区 高潮対策 (愛媛県宇和島市)	愛媛県	S61 ～ H16	8	3	44	9	85	9.2	76	56.2	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
小松島港 津田地区 侵食対策 (徳島県徳島市)	徳島県	H3 ～ H16	8	6	69	10	19	1.9	6	6.0	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
今切港 川内地区 海岸環境整備事業 (徳島県徳島市)	徳島県	S59 ～ H13	25	24	99	20	22	1.1	1	4.2	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
撫養港 岡崎・里浦地区 侵食対策 (徳島県鳴門市)	徳島県	H3 ～ H14	25	24	95	21	213	10.2	193	9.6	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。

事業名 (所在地)	事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	既投資額 (億円)	進捗率 (%)	費用便益分析					評価	理由
						総費用 C (億円)	総便益 B (億円)	B/C	B-C (億円)	EIRR (%)		
奈半利港 田野地区 高潮対策 (高知県安芸郡田野町)	高知県	H3 ~ H17	79	42	53	83	1,766	21.2	1,682	103.4	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
手結港 辰ノ口地区 海岸環境整備事業 (高知県香美郡夜須町)	高知県	S63 ~ H15	72	63	88	86	1,958	22.7	1,871	103.2	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
小長井港 帆崎地区 高潮対策 (長崎県北高来郡小長井町)	長崎県	H3 ~ H17	8	4	45	8	123	16.1	115	74.4	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
江迎港 鹿町地区 高潮対策 (長崎県北松浦郡鹿町町)	長崎県	H3 ~ H13	5	4	80	4	10	2.5	6	10.1	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
下田港 下田地区 海岸環境整備事業 (長崎県松浦市)	長崎県	S63 ~ H20	16	7	44	13	14	1.1	1	6.0	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
臼ノ浦港 神崎地区 海岸環境整備事業 (長崎県北松浦郡小佐々町)	長崎県	H3 ~ H14	11	8	81	13	14	1.1	1	4.1	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
富江港 土取地区 海岸局部改良 (長崎県南松浦郡富江町)	長崎県	H8 ~ H14	2	1	50	2	6	2.7	4	13.4	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
川内港 水垂地区 海岸局部改良 (長崎県平戸市)	長崎県	H6 ~ H20	11	4	32	10	15	1.4	5	5.6	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
田結港 大門地区 海岸環境整備事業 (長崎県北高郡飯盛町)	長崎県	H3 ~ H16	58	38	65	41	54	1.3	13	4.8	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。

事業名 (所在地)	事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	既投資額 (億円)	進捗率 (%)	費用便益分析					評価	理由
						総費用 C (億円)	総便益 B (億円)	B/C	B-C (億円)	EIRR (%)		
宮ヶ浜港 宮ヶ浜地区 海岸環境整備事業 (鹿児島県指宿市)	鹿児島県	H3 ～ H17	24	9	35	34	172	5.1	139	11.5	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
里港 西地区 高潮対策 (鹿児島県薩摩郡里村)	鹿児島県	H3 ～ H15	26	20	77	36	67	1.9	31	7.1	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
硫黄島港 硫黄島地区 海岸局部改良 (鹿児島県鹿児島郡三島村)	鹿児島県	H8 ～ H15	2	1	47	3	3	1.1	0.3	4.4	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
苫小牧港 汐見地区 高潮対策 (北海道苫小牧市)	苫小牧港管理組合	H2 ～ H17	87	69	79	107	344	3.2	237	17.7	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
奥尻港 奥尻地区 高潮対策 (北海道奥尻郡奥尻町)	奥尻町	H3 ～ H16	11	7	70	12	15	1.1	3	4.8	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
えりも港 本港地区 高潮対策 (北海道幌泉郡えりも町)	えりも町	H3 ～ H22	8	3	40	8	33	4.2	25	23.0	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
函館港 七重浜地区 侵食対策 (北海道上磯郡上磯町)	函館市	H2 ～ H22	22	10	51	23	189	8.2	166	66.1	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
増毛港 中歌地区 侵食対策 (北海道増毛郡増毛町)	増毛町	H3 ～ H15	8	7	74	3	33	10.4	30	52.3	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
運天港 屋我地区 高潮対策 (沖縄県名護市)	沖縄県	H3 ～ H14	5	4	77	7	9	1.2	2	5.7	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。

事業名 (所在地)	事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	既投資額 (億円)	進捗率 (%)	費用便益分析					評価	理由
						総費用 C (億円)	総便益 B (億円)	B/C	B-C (億円)	EIRR (%)		
金武湾港 屋嘉地区 高潮対策 (沖縄県金武町)	沖縄県	H3 ~ H17	24	5	22	21	27	1.3	6	4.8	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
金武湾港 具志川地区 高潮対策 (沖縄県具志川市)	沖縄県	S62 ~ H17	12	10	82	15	34	2.2	18	11.0	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
中城湾港 中城1地区 高潮対策 (沖縄県中城村)	沖縄県	H3 ~ H15	11	9	87	13	60	4.7	48	23.9	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。
水納港 水納地区 侵食対策 (沖縄県本部町)	沖縄県	H3 ~ H15	4	3	76	5	5	1.2	1	4.5	継続	現在においても費用対効果が認められるため事業を継続する。
金武湾港 具志川地区 海岸環境整備事業 (沖縄県具志川市)	沖縄県	H3 ~ H14	26	18	69	32	89	2.8	57	12.4	継続	現在においても費用対効果が十分に認められるため事業を継続する。